

共同研究

～被爆100周年に向けた復興都市計画等の再検証～

市民講座（講演会②）

1945 2045

次世代が描く広島

先人たちは広島に何を描いたのか
まちづくりに込められた思いを受け取り、
私たちは未来に何を描くのか

2026年
9月5日(土)

13:00～16:00(開場12:30)

(株)中国放送 (RCC) 1階スタジオ
(広島市中区基町21-3)

定員 80名 (先着順)

参加申込はこちら



左の2次元コードから
お申し込みください。

申込締切：8月31日(月)

※定員に達し次第、締め切らせていただきます。

講演



復興期における旧軍財産の転活用

講師：財務省 中国財務局 管財総括第一課

戦後復興における国有地の変遷を振り返りながら、国有地が広島の都市形成に果たした役割や、中央公園をはじめとする現在の都市空間につながる歩みについて紹介します。



広島都市計画の変遷 ～戦前から復興、そして現在へ～

講師：広島市 都市整備局 都市計画課

戦前から復興都市計画、そして現在までの都市計画の変遷を振り返りながら、広島の都市構造がどのような考えのもと形成され、受け継がれてきたのかを、広島県の取組内容なども交え紹介します。



基町住宅の建設経緯や役割

講師：広島市 都市整備局 住宅政策課

戦後の住宅不足への対応から現在までの歩みを振り返りながら、基町住宅が果たしてきた役割や、その変遷について紹介します。

本講演会は、公益社団法人日本都市計画学会中国四国支部と広島市が進める「被爆100周年に向けた復興都市計画等の再検証に係る共同研究」連携して開催する市民講座であり、市民の皆様にも広島市の復興の歩みやまちづくりへの理解を深めていただくことを目的としています。

主催：公益社団法人日本都市計画学会中四国支部
広島市都市整備局

協力：財務省中国財務局、広島県、株式会社中国放送